



特集

1. 第9回通常総会

2. 新役員 紹介

3. 小麦の状況

4. 大豆の収穫

5. 今後の予定

ひとりごと

パンデミック（流行病）の新型コロナウイルスの関連で、多くのイベントが中止となっています。従来型のインフルエンザよりは死亡率は低いと言われているが、驚異である事に違いはない。特に持病がある場合には注意が必要です。島国である日本はパンデミックに対する意識は低いようです。防疫体制の不備が目立っていますが、国民自体に危機管理意識が低いため、いざという時にパニックに陥るのが現状です。国際的にサプライヤーである中国が風邪をひくと、多面的に中国に依存している日本は肺炎を起こすことが判断できる。日頃からパニックに対する備えを！ 久

※第9回通常総会を開催※

令和2年2月16日（日）13時より肥田町公民館において、第9回通常総会を開催しました。当日は多数の組合員に出席していただき、無事に終了したことを報告いたします。※令和1年12月31日現在 組合員（戸）数46名です。

第1号議案	令和1年度事業報告	可決・承認
第2号議案	令和1年度決算報告	可決・承認
第3号議案	令和2年度事業計画	可決・承認
第4号議案	令和2年度収支計画	可決・承認



以上の4議案についての詳細は、配布している総会資料を参照してください。尚、令和2年度から従来型の「環境保全型農業」（環境こだわり）の取組が変更される可能性が取りざたされています。県・市からのインフォメーションがあった場合には、それによって対応していきたいと思います。



新役員

令和2年度より各部門は新役員にバトンタッチされました。旧役員の皆様は2年の任期間、ご苦勞様でした。今後も各事業に対してのご協力をお願いいたします。新役員さんは以下の通りです。理事・監事他は3年任期につき全員が留任。

総務部門	生産・資材管理部門	販売・施設管理部門	労務・機械管理部門
部長 伊関健司	部長 鵜野真明	部長 成宮克豊	部長 宮川 誠
副 鹿島能孝	副 森野 勉	副 大村治基	副 松村庄之丞

麦の生育状況

暖冬の影響で生育は早く、皆さまも緑のジュータンが広がっているのを目にされていると思います。2月22日から穂肥の散布をしていただきました。作業者の皆様には動噴での散布作業、ご苦勞様でした。今後は6月の収穫まで、病害虫対策や排水の管理で順調な生育を待ちたいと思います。

○大豆の出荷○

令和1年11月下旬に大豆（タマホマレ）の収穫・出荷作業を実施。令和1年度産の収量は、平成30年度産に比べて大幅な増収になりました。一昨年のような台風の影響も少なかったのですが、南洋型の雑草のため一部の圃場で収穫が出来なかった。総収量 11,880 kg 反収 198 kg 参考：H30年度 4,950 kg 反収 82.5 kg

今後の農作業予定

- ・3月14日（土）育苗ハウス整備
- ・3月下旬～ 畦畔除草、飯米申込み
- ・4月上旬～ 耕起、畔塗、水稻育苗



--	--